

平成5年1月5日

区政モニターアンケート

『週休2日制について』まとまる

豊島区は、毎年3回区政モニターアンケートを実施しているが、このほど平成4年度の第2回アンケート調査『完全週休2日制について』の集計が終り、報告書としてまとめられた。

調査対象は、4年度の区政モニター39名と、モニター経験者251名、モニターから紹介された一般区民61名の合計351名。

調査期間は、平成4年10月28日から11月9日間で。有効回収数は304票、有効回収率は86.6%。

まず、官民を問わず週休2日制に対する一般的評価を聞いたところ、「もっと普及させるべき」とする普及促進派が46.7%で、「かなり普及しており充分」と答えた現状満足派の44.1%をわずかながら上回った。

性別にみると、普及推進派は男性に多く(54.5%)、逆に女性は現状満足派が推進派を上回っている。

年齢別では、20代において、推進派が66.7%と際立って多い結果となった。

また、区役所の完全週休2日制に関して、平日に窓口を利用できない人の対処方法を複数回答で聞いたところ、「仕事を休んで行く」が70.3%、「家族に頼む」が51.6%、「郵送で手続きをとる」は12.5%だった。

豊島区が完全週休2日制を実施していることに対する評価(複数回答)では、「特に不便さは感じない」が43.4%と最も多く、次いで「社会的要請にあっていてよい」が39.5%、「不便であるがやむを得ない」は36.2%であった。

詳細 広報課 広聴係